

デイサービス 日和

第7回運営推進会議議事録

管理者 滝 真二

下記要領にて第7回運営推進会議を行いましたので、ご報告いたします。

記

1. 日 時：令和元年9月13日（金）14:00～15:00
2. 場 所：デイサービス 日和 デイルーム
3. 参加者：計 8 名
内訳 管理者 滝 真二 生活相談員 安藤 真由美
江南市高齢者生きがい課 1名
江南中部地域包括支援センター 1名
民生委員 2名
利用者代表 1名
家族代表 1名

4. 議事録

(1) 委員長挨拶

管理者より、各委員へご出席のお礼の挨拶を行った。

(2) 出席者紹介

管理者より、どのような立場の方なのか等、各委員の紹介を行った。

(3) 運営状況報告

管理者より、運営状況の報告を行った。

1、登録者と利用状況（別紙）

6ヵ月間の登録者人数と介護度の報告。お試し利用者、新規利用者、退所者、平均介護度の報告。男女比は男性が1, 5対8, 5%。退所はケアハウスへの入所の1名と、逝去による2名。利用されている方の介護度は若干上がり、1年前の平均介護度は1, 36であったが、現在は1, 78となっている。介護度の低い方が退所され、新規利用者の介護度が重かったためである。

2、事業所の理念 ～ 5、地域交流（別紙3）

6、活動について（別紙4～6）

(1) 歩行訓練を兼ねた外出

年間行事計画に基づき、目的を持って外出をし、歩いて頂いている。地域の資源も十分活用をしている。

近くのお寺の花まつりや藤棚を楽しんだ。藤棚はお寺の行事がない時は自由に使用しても良いと言って頂いている。花の見頃に行くためには下見もかかせない。

(2) お楽しみランチ・おやつ

恒例の田楽パーティでは、豆腐を金串に通す作業は難しいものの、皆さん手際よく行っていた。元号改正で令和になった日に、お祝い御膳を提供し、リンゴ酢で乾杯をし、赤飯、天ぷらなどを楽しんで頂いた。「焼きそばが食べたい」というリクエストにお応えをし、焼きそばパーティを行った。具材は皆さんに切って頂く。流し素麺イベントでは、大型扇風機を設置し、盛況であった。外食では馴染みのお寿司屋さんが温かく迎えてくださった。手作りおやつその他、喫茶店でのセレクトおやつや、サーティワンアイスのお得な日にアイスを召し上がって頂いた。

7、 夏場の悩み (別紙7)

この夏も猛暑で、水分、エアコンにおいて、様々な悩みがあった。本人の言い分、家族の言い分、実際の状況、対策について説明をした。

8、 在宅での看取り

この半年で2名の方が亡くなった。在宅医療を利用し、ターミナルケアとなった方は、家族、サービス関係者、皆が「理想的な在宅での看取りであった」と一致し、達成感を味わった支援であった。

もう1名は、急逝であった。自宅で暮らし続ける事を切望し、亡くなる2日前まで独居生活を続ける事が出来ていた。しかし、急逝であったため、職員のショックも大きく、これまで以上に、1日1日、利用者との関わりを大切にし、後悔しないような支援をしていかなければならない事を痛感した。

9、 ヒヤリ・ハットとその対策 別紙(1)(2)(3)

介護度、認知症度も高くなり、転倒やヒヤリ・ハットも増えた。

(4) 今後の活動について

新しく、ハーバリウム教室を開催する。2月には5周年記念の日和作品展を行う。

(5) 質疑・応答など

・民生委員 荒田様より→今回、台風で千葉県に大規模な停電が起こったが、利用中に台風や停電が起こった時はどうするのか。

→あらかじめ、台風などで暴風雨、冠水により、送迎が危険と予測される場合は営業を中止、時間を遅らせて営業、早くご帰宅して頂いた事が過去にもあったため、今後もそのように対応をする。独り暮らしの方で家族が遠方にいらっしゃる方もいるので、遠方のご家族に連絡をし、ケアマネージャーにも指示を仰ぎ、適

切な対応が出来ればと思う。停電などの被害が続く場合、独り暮らしの方が自宅で過ごす事が危険な場合は、逆にどうしたら良いかお聞きしたい。泊りサービスの許可を申請していないので、泊まって頂く事はどうなるのか。

- ・市役所 河野様→緊急時であれば、泊まって頂く事もやむを得ないと思う。
- ・江南中部地域包括支援センター 長谷川様→包括にも確認をしてみます。
- ・民生委員 野木森様より→何回か出席させて頂いていますが、介護度も上がり、内容も重くなっていると感じた。
- ・市役所 河野様→熱中症対策をここまでやって頂き、安心した。
- ・江南中部地域包括支援センター 長谷川様→同様です。エアコンの管理などもされていて皆さん助かったと思う。

本日の会議開催の謝辞を述べ、次回開催の協力、今後の協力をお願いし、閉会した。

以 上